

ヘルシー・フォー[®] ビジネスマッチング 2020

(※オンライン併用)

～ 付加価値の高い機能性食品の開発に
向けた素材メーカーとの商談会 ～



※ 本セミナーは、会場開催に「オンライン(インターネット動画配信[ライブ])方式」を加えた併用型にて開催させて頂く予定ですが、新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン方式のみに切り替えさせていただきます。予めご承知おきますようお願い申し上げます。

日時 令和2年12月1日(火) 13:10～17:00 (12:00受付開始)

参加無料

場所 高松センタービル 大ホール・小ホール・1003会議室・1004会議室・1005会議室
(香川県高松市寿町2丁目4番地20 TEL:(087)821-9574)

定員(講演):100名

食品産業分野では、人口減少による国内市場の伸び悩みなどに伴い、企業としては、これまでも増して、魅力的な高付加価値商品を創出し、それらを差別化していくことが求められております。

こうした中、四国においては、北海道をはじめとする先進地域の取り組みなどを参考として、平成29年6月に運用をスタートさせた「四国健康支援食品制度」(愛称:ヘルシー・フォー)を付加価値の高い機能性食品の開発に向けた有力ツールの一つに位置づけ、現在、様々な場面で、本制度の活用に向けた提案活動ならびに理解促進を目的とした普及広報活動を精力的に展開しております。

本ビジネスマッチングでは、素材メーカーと食品メーカーのマッチングにより、付加価値の高い機能性食品の開発を促すとともに、その付加価値を表現するツールである「ヘルシー・フォー」の認知度向上に向けた講演ならびにパネルディスカッションなども行います。

機能性素材の配合による自社製品の高付加価値化を検討されておられます食品メーカー、ならびに食品の機能性に対して関心等をお持ちの皆さまは、万障お繰り合わせのうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

プログラム等の詳細は内面をご覧ください。

主催 (一財)四国産業・技術振興センター

共催 四国経済連合会、四国健康支援食品普及促進協議会

後援(予定) 四国経済産業局、(国研)産業技術総合研究所四国センター、(独法)中小企業基盤整備機構四国本部、(公財)とくしま産業振興機構、(公財)かがわ産業支援財団、(公財)えひめ産業振興財団、(公財)えひめ東予産業創造センター、(公財)高知県産業振興センター、(特非)中国四国農林水産・食品先進技術研究会

協力(予定) 四国地域イノベーション創出協議会、徳島県食品工業協会、香川県食品産業協議会、愛媛県食品産業協議会、高知県食品産業協議会、四国アライアンス(阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行、四国銀行)、食品機能性地方連絡会

凡例 (一財):一般財団法人 (国研):国立研究開発法人
(独法):独立行政法人 (公財):公益財団法人
(特非):特定非営利活動法人

【お問い合わせ先】

〒760-0033 香川県高松市丸の内2番5号
一般財団法人四国産業・技術振興センター(森)
TEL:(087)851-7081 FAX:(087)851-7027



本ビジネスマッチングは、競輪の補助を受けて開催します。

<https://www.jka-cycle.jp/>

「ヘルシー・フォービジネスマッチング2020」(12月1日(火)13:10~17:00)プログラム

内 容 等				
フォーラム会場 (大ホール)	プレゼン会場 (小ホール)	商談会会場 (1003・1004・1005会議室)		
<p>13:10~13:20 開会挨拶 (一財)四国産業・技術振興センター 理事長 守家 祥司</p>				
<p>13:20~14:20 基調講演 「健康食品産業への期待」 講 師 (一社)健康食品産業協議会 会長 ケミン・ジャパン(株) 代表取締役 橋本 正史 氏</p>	<p>大ホール・小ホールの内容は、全てオンライン(インターネット動画配信[ライブ])にて受講者に限定配信されます。</p>	<p>商談会に参加される場合は申し込みが必要です。 当日申し込みも可能ですが、希望者多数の場合は、本チラシの最終頁に掲載されている申込書により事前に申し込みされた方が優先されます。</p>		
<p>14:20~14:50 事例発表 「高付加価値食品の創出におけるコーディネーターの役割」 発 表 者 長崎県食料産業クラスター協議会ヘルシーフード開発コーディネーター 武田 龍吉 氏</p>				
<p>14:50~15:20 制度説明 「四国健康支援食品制度(愛称:ヘルシー・フォー)について」 説 明 者 (一財)四国産業・技術振興センター 産業振興部 担当部長 森 久世司</p>			<p>素材メーカー各社10分ずつ計3社がプレゼン 14:50~15:20</p>	<p>商談会(時間割1) 14:50~15:15</p>
休 憩 (10分間)				
<p>15:30~16:50 パネルディスカッション 「高付加価値食品の創出に向けた地域独自表示制度の意義について」 コーディネーター (一社)北海道バイオ工業会 事務局長 三浦 健人 氏 パネリスト (一社)健康食品産業協議会 会長 橋本 正史 氏 長崎県食料産業クラスター協議会ヘルシーフード開発コーディネーター 武田 龍吉 氏 仙味エキス(株) 代表取締役社長 筈島 克裕 氏 コメンテーター 高知大学 理事・副学長 受田 浩之 氏</p>	<p>素材メーカー各社10分ずつ計8社がプレゼン 15:30~16:50</p>	<p>商談会(時間割2) 15:30~15:55 商談会(時間割3) 16:00~16:25 商談会(時間割4) 16:30~16:55</p>		
<p>16:50~17:00 閉会挨拶 四国健康支援食品普及促進協議会 会長 (仙味エキス(株) 代表取締役社長) 筈島 克裕</p>		<p>【お知らせ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 素材メーカー11社が取り扱う素材の概要等については、別紙「素材メーカー一覧」をご参照ください。 2. 商談会会場では、パーテーションで間仕切りした商談用スペースを11社分用意させていただきます。 3. 商談会の時間割ならびにプレゼンの順番などは、商談申込状況などに基づいて事務局にて決定・周知させていただきます。 		

【本ビジネスマッチングのイメージ】



【基調講演】

「健康食品産業への期待」

【講師】

一般社団法人健康食品産業協議会 会長
ケミン・ジャパン(株) 代表取締役
横浜薬科大学 客員教授
経済産業省健康・医療新産業協議会 委員 橋本 正史 氏

健康食品産業の将来性を考えた時、何が“コモングッド”となるのかという視点が重要だと思います。ステークホルダーとの関係、イノベーションの推進など5つのコモングッドの視点を踏まえて現状と課題、展望について皆さんと一緒に議論出来ればと思います。



【事例発表】

「高付加価値食品の創出
におけるコーディネーターの役割」

【発表者】

長崎県食料産業クラスター協議会
ヘルシーフード開発コーディネーター 武田 龍吉 氏

高付加価値食品の開発プロセスにおけるツールとして、機能性素材の配合による開発、販売戦略策定の重要性などを説明した後、自らの経験に基づいて、
・企業の“お尻をたたく”
・関係機関を繋げる
・各種施策等の情報を伝える
ことをコーディネーターの役割として紹介したいと思います。



【制度説明】

「四国健康支援食品制度(愛称:ヘルシー・フォー)について」

【説明者】

一般財団法人四国産業・技術振興センター
産業振興部 担当部長 森 久世 司

2017年6月にスタートした民間認証「四国健康支援食品制度」について、後半のパネルディスカッションでの議論がより内容の濃いものとなるよう、その意義・理念、制度概要のほか、認知度向上に向けた取り組み事例なども紹介させていただきます。



【パネルディスカッション】

「高付加価値食品の創出に向けた地域独自表示制度の意義について」

【コーディネーター】

一般社団法人北海道バイオ工業会 事務局長 三浦 健人 氏

企業責任で具体的な効能・効果を表示できる「機能性表示食品制度」は、創設から6年目を迎え、このほど免疫関係での届出がなされるなど、新たな局面を迎えつつありますが、現状は届出食品の多くが都市圏の大手企業に集中しており、地方の企業にとっては、本制度を活用して自社の業容拡大を図ることの難しい状態が続いております。

こうした中、地域の食品企業が、今後発展していくためには、地域特有の素材を生かした新製品の開発を推進するとともに、地域独自の表示制度などを活用して、高付加価値化を図ることが必要と思われる。

このため、今回のパネルディスカッションでは、北海道のヘルシーDo、四国のヘルシー・フォーといった地域独自の表示制度について、自社製品の高付加価値化を図るうえで、その意義などを改めて皆さんと議論したいと思います。



申込期限 11月20日(金) (商談会に参加されない場合は、11月27日(金)まで申込可)

「ヘルシー・フォービジネスマッチング2020」(オンライン併用) 参加申込書 (令和2年12月1日(火)13:10~17:00/高松センタービル)

参加ご希望の方は、以下の太線枠内に必要事項をすべてご記入の上、FAXまたは電子メールにてお申し込みください。
(申込用紙は、(一財)四国産業・技術振興センターのホームページからも入手できます)

受講方式 (右記のいずれか一方を選択し、「□」に「レ」を付けてください。) <input type="checkbox"/> 会場にて受講する 当日は、右記事項を 順守してください。 <input type="checkbox"/> オンラインで受講する	◆ 当日、体温を測定して頂き、37.5度以上ある場合は、来場をご遠慮ください。 なお、体温が低くても風邪のような症状がある場合も、ご遠慮ください。 ◆ 会場内において、マスクの着用、検温、消毒液の使用などにご協力ください。 ◆ 大きな声での会話などコロナ感染の恐れがある行動はお控えください。
	◆ 大ホールの「基調講演～パネルディスカッション」、小ホールの「素材メーカーのプレゼン」はご視聴になれます。 ◆ 商談会には参加できません。(商談希望の素材があれば、事務局までお問い合わせください) ◆ 11月30日までに、テキストを添えて受講用URLをお送りします。

企業・団体・個人名		
連絡先	TEL:	FAX:
	ホームページURL:	

お名前	所属・役職	メールアドレス (オンライン参加の場合は必須です)	商談会 (どちらかに「レ」を付けてください)
			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 商談を希望される素材メーカーのところに○印(四つまで)を記入してください。

	素材メーカー名	紹介予定素材	希望商談に○
四国	池田薬草(株)	スタチ果皮エキス末	
	自然免疫応用技研(株)	パントエア・アグロメランス由来LPS(小麦発酵抽出物・米糠発酵抽出物)	
	(株)まんでがん	讃岐もち麦ダイシモチ(β-グルカン)	
	吉原食糧(株)	「香川県産裸麦」粉体(微粉碎)、「讃岐もち麦 ダイシモチ」粉体(微粉碎) 甘い小麦胚芽の粉体(小麦ポリフェノール)	
	(株)レアスウィート	希少糖(フシコース、ソルボース、タトース、アロース)	
	仙味エキス(株)	サーデンペプチド	
	(株)中温	マロンポリフェノール	
北海道	(株)アミノアップ	オリゴノール、シソエキス	
東京	帝人(株)	(1) スーパー大麦BARLEYmax (2) イヌリン (3) プロバイオティクス	
	(株)ユニアル	(1) クマイザサ粉末(エキス/エキス末) (2) 国産機能性食品素材(クマイザサ由来乳酸菌、紫菊花粉末/エキス、オオイタドリ若芽エキス末、ツルアラメエキス末 他)	
中国	丸善製薬(株)	ブラックジンジャー抽出物	

(詳細は別紙をご参照ください)

【お申込み先】

FAX: (087) 851-7027 電子メール: mori@tri-step.or.jp
ご提出頂きました個人情報、本事業の目的以外には利用いたしません。

【会場へのアクセス】



【高松センタービル駐車場のご案内】

- ご利用時間: 8:00~21:30
- ご利用料金: 100円/20分まで
- 立体駐車場の入庫制限
高さ 157cm 幅 177cm まで 長さ 485cm
車高 10cm以上

(出典)高松センタービル